

# アジア産協技能実習生だより

残暑まだまだ厳しい中、実習生並びに会員企業の皆様におかれましては、日々の業務に精励されてい



る事と存じます。かつては世界の工場といわれた中国に於いても、人件費の高騰並びに内需拡大、米中関係等の影響もあって、中国からの技能実習生の比率も年々ベトナムやインドネシア等に移行されつつあるのが現状です。

今後日本に於いては、少子化が叫ばれる中、日本の製造業に於いて、人手不足により人材確保が益々困難な状況になる事が予想されます。それに伴い、今後技能実習生等の役割はより大きなものとなっていくのではないのでしょうか。当協会を含め、受入管理団体としても、今後より一層の大きな役割責任が求められていくものと思っております。

日本の製造業の発展に寄与する実習生の皆さんが知識や技術を身につけ、帰国し生活が少しでも豊かになる事によって自国の経済発展に寄与し、強いては、アジア全体の底上げになる事を信じ、強い使命感をもって当協会も会員企業様及び実習生の皆様と共に頑張っていくと思っております。

先の社員総会に於かれまして、会長始め副会長及び新任の理事等、当協会も新体制となりました。今まで築き上げてきたものを継承しつつ、さらなる発展を目指し会員企業様、並びに実習生の皆様のご期待に添える様、職員一同精進して参りたいと思っております。

公益社団法人アジア産業技術交流協 会長 阪野 正

埼玉県熊谷市生まれ、同市在住。6月の理事会で副会長に就任いたしました。長年技能実習生の受け入れに携わってきた経験を生かして、微力ながら当協会の改善や発展に努めさせていただきますので、何卒よろしくお願いたします。



公益社団法人アジア産業技術交流協 副会長 春日井 利根雄

初めまして 今回専務理事に就任致しました本田です。今年は本当に暑い夏でしたね。



私はその夏には欠かせないガリガリ君の会社で42年半(営業27年、マーケティング9年、総務人事を10年半)、その経験を生かし取り組んでまいります。

これからさらに日本の人口減少は加速致します。その為にもアジアの若者たちの力は欠かせない存在になるでしょう。

よろしくお願いたします。 <共生 共幸> (共に生きよう 共に幸せをつかみましょう)

## 目次 :

会長、副会長、専務理事のメッセージ	1
実習生選抜試験	2
実習生選抜試験 技能実習生の活動	3
技能実習生入国	4
技能実習生配属 随時3級検定試験合格者	5
随時2、3級・溶接上級、専門級 検定試験合格者	6
実習満了帰国	7
企業紹介	8

新しい役員

<p>会長 : 阪野 正</p> <p>副会長 : 春日井 利根雄</p> <p>専務理事 : 本田 文彦</p> <p>理事 : 石川 実</p> <p>理事 : 鈴木 富士雄</p>	<p>理事 : 児玉 桜</p> <p>理事 : 横尾 信一郎</p> <p>理事 : 石田 恭一郎</p> <p>監事 : 金谷 利一</p>
---	--

# 技能実習生選抜試験



↑ 2023年5月11, 12日に (株)セントラルシステム ベトナム人技能実習生の選抜試験を実施しました。(株)セントラルシステム 阪野正 社長 (左)、渡辺和宏部長 (右)。



↑ 2023年6月14日に 大成工業(株) 中国人技能実習生の選抜試験を実施しました。手前から大成工業(株) 三島和也 課長、鬼頭恭介社長、三島舞係長。



↑ 2023年6月28, 29日に セントラルシステム ベトナム人技能実習生の選抜試験を実施しました。(株)セントラルシステム 阪野正 社長 (右)、渡辺和宏部長 (左)。



↑ 2023年7月4日に (株)ライト製作所・(株)新田製作所はインドネシア人技能実習生の選抜試験を実施しました。合計は8名を採用しました。真ん中：津野田亘工場長。



↑ 2023年7月4日に トーニチ(株) インドネシア人技能実習生の選抜試験を実施しました。紺野慎司部長 (左)と本田敏之部長 (右)。



↑ 2023年6月30日に (株)イズミ技研中国人技能実習生の代理選抜試験を実施しました。アジア産協 梶野係長 (左)・田美希 (右)。

# 技能実習生選抜試験



↑ 2023年7月6日に 甲陵樹脂工業(株)、児玉コンクリート工業(株)、三栄荷役機械(株)インドネシア人技能実習生の代理選抜試験を実施しました。アジア産協 田美希(左)・デデ(中)、送り出し機関ARIFさん(右)。



↑ 2023年7月8日に 僑 竜製作所 インドネシア人技能実習生の選抜試験を実施しました。左から送出機関ワヒューさん、アジア産協 阪野正 会長、僑 竜製作所 石田恭一郎 社長、アジア産協 田美希。

## 技能実習生の地域コミュニティー活動



2023年6月4日に(株)ライト製作所大郷工場のインドネシア人技能実習生と中国人技能実習生は「大郷町中村区国民国際交流会」に参加しました。



2023年6月24日に藤村クレスト(株) 柏崎工場のインドネシア人技能実習生は柏崎市で行われた「和食かんたんクッキング」に参加しました。



2023年6月23日に(有)エイチエスケイのインドネシア人技能実習生と中国人技能実習生は旭市で行われた「富里スイカロードレース」に参加しました。

# WELCOME 新技能実習生入国 持郵準備完了



ねん がつ にち さんえいやくきかい  
↑2023年5月26日に三栄荷役機械(株)

めい じんぎのうじっしゅうせい  
2名インドネシア人技能実習生、DHANI  
さんとAMINさんが入国しました。



ねん がつ にち えいほうき き  
↑2023年5月26日に(株)栄宝器機インドネシ  
ア人3号技能実習生、MIKAさんが入国し  
ました。石川謙社長(右)が空港へ出迎  
えにきました。



ねん がつ にち めい  
↑2023年8月25日に(株)シンヨシ3名 イン  
ドネシア人技能実習生のHAIKALさん、  
RIDOさん、HERIさんが入国しました。



ねん がつ か ぎげんちゅうごくじんぎのうじっしゅうせい ちようえいすい  
↑2023年8月4日に(株)イマ3技研 中国人技能実習生、張英帥さん  
姚浩朋さん、馬忠傑さんが入国しました。



ねん がつ にち ふじむら  
↑2023年8月25日に藤村クレスト(株) インドネシア  
人技能実習生のRYANさん、ISMAILさんが入国し  
ました。

ねん がつ にち すずきゆう  
→2023年8月25日に(株)鈴木雄  
製作所 中国人特定技能生、王  
ひん 賓さんが入国しました。



ねん がつ にち  
←2023年8月25日に(株)セントラル  
システムベトナム人技能実習生、  
NGUYEN VIET BIENさん、LY TIEN  
DUAさんが入国しました。

# 技能実習生配属



↑ 2023年5月26日に入国した三栄荷役機械(株) 2名のインドネシア人技能実習生が1カ月の講習を修了し、2023年6月28日に配属しました。国際アカデミー日本語学院白井先生(左1)、実習生のAMIN SALAMさん(左2)、

MUHAMAD RAMADHANIさん(中)、三栄荷役機械(株) 清水礼子さん(右2)、宮内俊也さん(右1)。

## 合格 随時2級、3級・溶接上級、専門級検定試験合格者 合格



↑ (株)セントラルシステム 1名 スリランカ人技能実習生 (2020年11月12日入国) WICKRAMA ARACH-CHIGE DENUWAN THARAKAさんが随時3級試験に合格しました。



↑ (株)ライト製作所 1名 中国人技能実習生 (2020年11月18日入国) 王永振さんが随時3級試験に合格しました。



↑ (株)ライト製作所 1名 中国人技能実習生 (2020年11月18日入国) 韓慶亮さんが随時3級試験に合格しました。

→ (株)竜製作所 1名 中国人技能実習生 (2020年11月18日入国) 姜学さんが随時3級試験に合格しました。



← (株)イスキ技研 1名 中国人技能実習生 (2020年11月18日入国) 王義成さんが随時3級試験に合格しました。

合格

随時2級、3級・溶接上級、専門級検定試験合格者

合格



かぶしがいいしやえいほうきき めい 株式会社栄宝器機4名 ↑ 株式会社栄宝器機4名 インドネシア人技能実習生 (2020年11月19日入国) BAGUS DWI CAHYONOさん, SAEPUL ARIFINさん, IMAM HARI MAULANAさん, ADITYA ABDUL FAJRIさんが随時3級試験に合格しました。



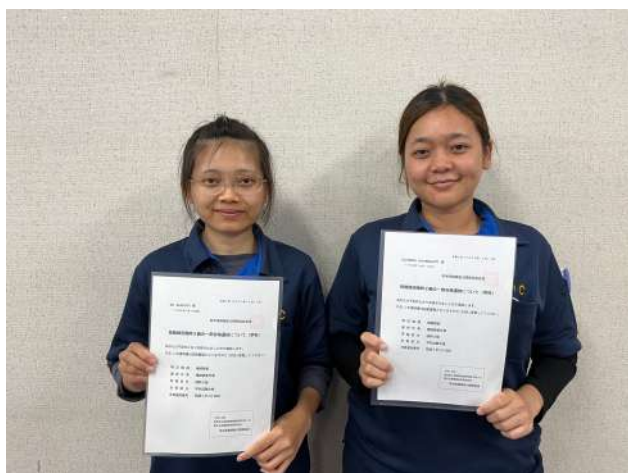
かぶしがいいしや な 株式会社ヒラノ2名 ↑ 株式会社ヒラノ2名 インドネシア人技能実習生 (2020年11月19日入国) SEPTIAN EDO BAGASKOROさん, DEA PRATAMAさんが溶接専門級試験に合格しました。

株式会社栄宝器機1名→

インドネシア人技能実習生 (2020年11月19日入国) MIPTAHUDINさんが溶接専門級試験に合格しました。



← 児玉コンクリート工業 (株) 1名 インドネシア人技能実習生 (2020年12月17日入国) BALEHA AGUNG WIBAWAさんが溶接専門級試験に合格しました。



↑ 株式会社ケイ・エム・ケイ2名 インドネシア人技能実習生 (2018年10月19日入国) IIN SURYATIさん, ZUHRIDA KHAIDAR-TIさんが随時2級学科試験に合格しました。



↑ 藤村クレスト株式会社3名 インドネシア人技能実習生 (2020年11月19日入国) MOHAMAD SOPYANさん, EDI SANTOSOさん, HERWANTOさんがコンクリート専門級試験に合格しました。

# 実習満了帰国



ねん がつ にち にゅうこく かぶ  
←2018年5月26日に入国した(株)セントラル  
システム ベトナム人技能実習生、KHUAT  
じんぎのうじっしゅうせい  
ねん がつ か まんりよう きこく  
CONG MINHさんが2023年6月19日に満了帰国  
しました。

## 協会情報



ねん がつ にち ていじしゃいんそうかい ほんださだお  
←2023年6月16日の定時社員総会をもって本多定夫  
かいちよう となひとしせんむりじ たいにん なが  
会長と戸名仁専務理事が退任されました。長きに  
わたるお勤め、お疲れ様でした。今後の人生にお  
つと つさま こんご じんせい  
いても、充実した生活を送られますことをお祈り  
じゅうじつ せいかつ おく いの  
しております。



きょうかい しんしよくいん  
協会の新職員

ARLIN KARISMA DESIANA (アルリン)  
にし まい  
インドネシアの西ジャワから参りました。  
ねが  
これからよろしくお願いたします。

発行元：公益社団法人アジア産業技術交流協会

<http://asiasankyo.or.jp>

東京都中央区日本橋茅場町1-5-2 日原ビル2階

TEL : 03-3668-1657 FAX : 03-3668-1670

# 企業紹介

リゅうせいさくしよ ぎょう  
竜製作所:ものづくりはやはり人のなせる業である

けんきゅうかいはつ じんざいいくせい ちから い ぎょうかい め ぞ  
研究開発よりも人材育成に力を入れ、業界のリーダーを目指す

## OEM・専用機メーカー

じどうしゃ ほんどうたい えきしやうぎやうかい お きかい こうくうきぶひん  
自動車、半導体、液晶業界向け機械。航空機部品、ロボット。これらは  
こくないがい こきやく む きかい せいぞう じむたくせいさん  
国内外の顧客に向けてオーダーメイドの機械を製造し、OEM（受託生産）メー  
カーとしても活躍する竜製作所の工場から出て行く製品の一部に過ぎない。  
うりあげ わり せんようき せっけい せいさくじぎやう リゅうせいさくしよしゃちやう いしだきやういちろう  
「売上の8割が専用機的设计・製作事業です」と竜製作所社長の石田恭一郎



代表取締役社長  
石田恭一郎

し。「それ以外にも最近ではシリコンバレーのスタートアップ企業への出資も

ふく きぎやう めい せいひん せいさん ふ おお  
含めて、企業のブランド名で製品を生産するOEMが増えてきました。」 多く

ちゆうしやうきぎやう あら りえき たしや けいやく むす たい  
の中小企業メーカーが新たな利益のために他社とOEM契約を結ぶのに対

りゅうせいさくしよ にほんしじやう ぶぶん きり ひらき じしや  
し、竜製作所は日本市場でニッチな部分を切り開いてきた。「自社の

しんせいひん はんばい きぎやう つく きせいひん せいぞう はんばい わたし  
新製品を販売する企業のために作るのではなく、既製品を製造・販売することが、私たちにとっ

ほんどう い む せいこう ひけつ いしだし かた にほん るいじ  
てのOEMの本当の意味であり、成功の秘訣です」と石田氏は語る。「日本にはこれに類似するもの

にほんしじやう おお せいこう おさ おも リゅうせいさくしよ あら  
がないので、日本市場で大きな成功を収めることができると思いました。」 竜製作所は新たな

てんかい ひと かんぜん じりつてき そうこう そうこない きぎやう せいかく おこな  
展開の一つとして、完全に自律的に走行し、倉庫内のピッキング作業を正確に行う「

そうこないじどうそうこう かくしんてき じぎやう どうしや げんざい  
倉庫内自動走行ロボット」の革新的な事業をスタート。OEMとして、同社は現在、アメリカのパー

きやうりやく ぎじゆつ しじやう てんかい はじめ リゅうせいさくしよ しん じどうかきかい じゆちやう  
トナーと協力してこの技術を市場に展開し始めている。竜製作所は新しい自動化機械の受注

かくしんてき せいぞう ゆうのう じんざい ひつやう かんが じんざい いくせい どうし えいぎやうりやく  
や革新的なロボット製造には有能な人材が必要と考え、人材と育成に投資し、営業力と

ぎじゆつりやく きやうか せんりやくてき けつたん こうせいど きかい つく  
技術力を強化するという戦略的な決断をしている。「オーダーメイドで高精度な機械を作るに

こうど ぎじゆつしや ひつやう どうしや じんざいいくせい ちから い いしだし  
は、高度な技術者が必要です。そのため、当社では人材育成に力を入れています」と石田氏。も

おお じどうか こんてい ひと しごと じんざいいくせい  
のづくりの多くが自動化されているとはいえ、その根底にあるのは人の仕事である。「人材育成

ぎじゆつりやく きやうか い ぎじゆつ きやくさま ていきやう  
をし、技術力を強化することが、より良いサービスや技術をお客様に提供することにつなが

きぎやう なに なに じつげん ちよっけつ かんが  
り、それが企業として何ができるか、何を實現してきたかに直結すると考えています。」

かぶしきがいしゃリゅうせいさくしよ だいはやうとりしまりやくしゃちやう いしだきやういちろうし  
株式会社竜製作所 代表取締役社長 石田恭一郎氏



リゅうせいさくしようれいげんじやう  
株式会社 竜製作所受入現状

げんざい う い 現在受け入れている実習生人数	: 13名
ねん がつ にちにゆうこくまていにんずう 2024年1月16日入国予定人数	: 7名
じっしやうじっしよばしよ 実習実施場所	: 竜製作所大府工場